

別記

第1号様式 (第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

|   |  |
|---|--|
| ( 宛 先 ) 京 都 府 知 事                           | 年 月 日  |
| 住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)<br>東京都品川区大崎1丁目11番3号 | 氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)<br>前田道路株式会社 代表取締役 圓尾龍太 |

|   |  |
|---|--|
| 環境マネジメントシステムの名称                         | ISO 14001  |
| 適 用 範 囲                                 | 前田道路(株)関西支店  |
| 導 入 年 月 日                               | 2004年 1月 23日   |
| 認 証 番 号                                 | MSA-ES-250   |
| 基 本 方 針                                 | 「顧客のニーズに応え人と環境にやさしい道づくり」を基本とし、全員が積極的に参加し、地域環境、社会・生活環境の保全を目指す。                                      |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標 (以下「目標」という。) | CO2削減に基づく装置の改善を図る。・・・8.5t/t  |
| 目標を達成するための取組の内容                         | 砂、再生骨材を主体とした含水比の低減により、加熱側骨材温度の適正化を図るとともに、再生側熱効率を改善し、消費する燃料を削減することにより、排ガス排出量を抑制する。                  |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                       | 雨天時の材料の納入を止める、雨天時の再生骨材の生産を止める、また、砂ストックヤードを複数個使用し、乾燥させてから使用することで含水比を低減させる。<br>再生ドライヤーの維持管理で効率を維持する。 |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価             | ほぼ目標値通りに行えている。   |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                         | 年一回見直しを行い、その中で重要性の高い項目を月一回確認している。  |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                 | 年1回評価し、見直しを行っている。CO2削減で一番影響があり重要な消費燃料の削減を目標にした。  |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。